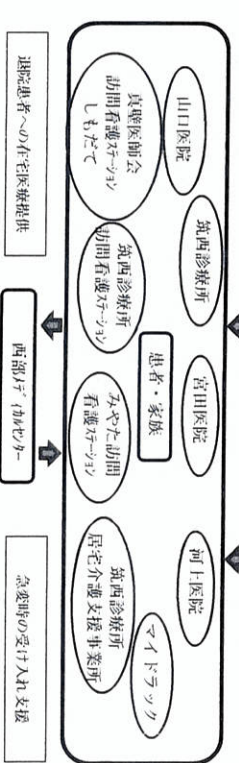


令和 4 年度茨城県医療提供施設等グループ化推進事業計画 (報告) 書

※これから在宅医療への参入又は拡充に取り組み医療機関等の連携強化を支援する取り組みについて記載するものとする。  
 なお、必要に応じて、後方支援病院や在宅医療専門診療所 (機能強化型在宅療養支援診療所を含む) などの支援 (補完) を得て、在宅医療を提供する切れ目のない診療体制の  
 仕組みづくりに取り組みものである。  
**【地域で支え合う医療機関等の連携体制を構築するために必要な3つの取組】**

取組事項	取組内容	現 状 (補助金交付申請の前月から過 去6箇月間の状況)	計 画 (補助金交付申請の月から翌年 3月末までの取組)	実 績 (補助金交付申請の月から 翌年3月末までの取組)
1 グループ化した 医療機関等を支え る取組  ※グループ内の取組に 関すること。	①事務局、調整機能を担う方：筑西診療所 (事務局) ②打ち合わせの内容：開催方法・回数・参加機関等： ・連携医療機関において、患者情報の共有を図るため毎月1回程度定期的なカワグリスを実施します。なお、そのカワグリスの中で定期的(1回/3~4か月程度) 症例検討、困難事例について実施します。開催方法は、基本対面方式で実施し、筑西診療所で開催します。 ③体制作りのための取組内容等： ・在宅医療に取り組み4つの医療機関と3つの訪問看護ステーションと1つの薬局、1つの居宅介護支援事業所が、メールや電話、FAX等を利用して情報共有し、夜間や急変時の対応を行います。また、必要に応じて急変時には後方支援病院の西部メディカルセンター及び病床を有する宮田医院において直ちに対応できるよう連絡体制を整えます。 ・訪問看護ステーションから日中の様子を確認し、夜間に備えて対応します。そのため、医師の夜間訪問が少なることとともに早期対応ができます。 ・連携医療機関が在宅医療を行っている利用者に関り、主治医が対応できない事情が発生した場合に代わりに対応できるよう、相互に協力し合う体制の構築を行い在宅医療の取り組みを推進してまいります。	○ 連携体制を図式化 	4月~9月 カワグリス 6回 取組課題打ち合わせ会 0回	10月~3月 カワグリス 6回 取組課題打ち合わせ会 1回
2 患者・家族を中心 とした在宅医療を 推進するための取 組  ※地域との連携に関す ること。	①事務局、調整機能を担う方：筑西診療所 (事務局) ②打ち合わせの内容：開催方法・回数・参加機関等： ・退院前カワグリスや担当者会議に積極的に参加し、患者、家族を中心とした在宅医療を推進する取組を実施していきます。また、連携する医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所と情報共有を図るため毎月1回程度定期的なカワグリスを実施します。 ③グループ内の取組課題を地域に提案、地域で解決に向けた取組等： ・連携する各医療機関及び訪問看護ステーションにおいて、地域包括支援センター等との連絡窓口を明確化し、連携医療機関内で日常の取り組み課題について、打ち合わせを実施します。 ・また、筑西市にある4つの地域包括支援センター (なかだて・しらとり・えがお・まごころ) が受ける相談のうち、診療・医療・看護に関する相談については対応します。 ・その上で、連携する各医療機関において課題解決が難しい取り組みについては、地域課題として地域ケア会議へ提案してまいります。	4月~9月 カワグリス 6回	10月~3月 カワグリス 6回	10月~3月 カワグリス 6回
3 在宅医療について の普及啓発活動等 の取組を行う取組	・退院前カンファレンスには、積極的に参加し在宅医療を推進することができております。 ・行政 (筑西市) とも連携することにより、今後に向けた地域における取組課題についても協議することができました。 ・記載のポイント (主催、誰が、誰に対して行うのか、開催頻度、取組内容) ・開催日 3月9日 ・医療、介護従事者へ勉強会を1回オンラインで実施します。 講師：筑波大学医学部系 緩和医療学 木澤義之 医師 座長：宮田医院 宮田信之 医師 ・勉強会開催へチラシの作成 ・市町村が主体のイベントなどでミニレクチャーなどに協力します。 ・勉強会においては、医療介護福祉関係者、歯科医師なども参加いただき、99名の申込をいただきました。 参加者に感想を伺ったところ、緩和ケアの向上に取り組み必要性を認識した、必要に応じて緩和ケアを受けられるようにすることが目標であるという先生の講話が印象的だったなど、みなさまから好評を得ることができました。	勉強会 0回	2月 勉強会 1回	3月 勉強会 1回

【参入促進・連携（グループ化）の取組効果】

※「参入促進・連携（グループ化）の取組効果」の公表の取扱いについて、1、2の事項については個々の医療機関の情報は公表せず、連携する医療機関内の合計数を公表する。また、3の事項（死亡患者数）については公表の対象とせず、医療機関からの報告のみとする。

1 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）

医療機関名	現 状	計 画	実 績
※医療機関ごとに記載	(補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
・筑西診療所	392名	400名	463名
・宮田医院	1,262名	1,300名	1,535名
・河上医院	5名	5名	2名
・山口医院	16名	15名	18名
連携する医療機関内の合計	1,675名	1,720名	2,018名

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数（※実人数を記載）を記載。

※「在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）」とは、自宅へ赴くものとする。施設、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等は含まない。

2 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計回数

医療機関名	現 状	計 画	実 績
※医療機関ごとに記載	(補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
・筑西診療所	合計回数:742回(うち往診:117回、訪問診療:625回)	合計回数:750回(うち往診:120回、訪問診療:630回)	合計回数:819回(うち往診:118回、訪問診療:701回)
・宮田医院	合計回数:2,774回(うち往診:263回、訪問診療:2,511回)	合計回数:2,820回(うち往診:270回、訪問診療:2,550回)	合計回数:3,394回(うち往診:367回、訪問診療:3,027回)
・河上医院	合計回数:17回(うち往診:5回、訪問診療:12回)	合計回数:20回(うち往診:5回、訪問診療:15回)	合計回数:10回(うち往診:1回、訪問診療:9回)
・山口医院	合計回数:79回(うち往診:5回、訪問診療:74回)	合計回数:80回(うち往診:5回、訪問診療:75回)	合計回数:92回(うち往診:5回、訪問診療:87回)
連携する医療機関内の合計	合計回数:3,612回(うち往診:390回、訪問診療:3,222回)	合計回数:3,670回(うち往診:400回、訪問診療:3,270回)	合計回数:4,315回(うち往診:491回、訪問診療:3,824回)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計回数を記載。

※「在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）」とは、自宅へ赴くものとする。施設、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等は含まない。

3 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）

医療機関名	現 状	計 画	実 績
※医療機関ごとに記載	(補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
・筑西診療所	死亡患者数: 30名(うち医療機関以外: 21名)	死亡患者数: 25名(うち医療機関以外: 18名)	死亡患者数: 25名(うち医療機関以外: 18名)
・宮田医院	死亡患者数: 84名(うち医療機関以外: 33名)	死亡患者数: 61名(うち医療機関以外: 45名)	死亡患者数: 61名(うち医療機関以外: 45名)
・河上医院	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)
・山口医院	死亡患者数: 3名(うち医療機関以外: 1名)	死亡患者数: 3名(うち医療機関以外: 2名)	死亡患者数: 3名(うち医療機関以外: 2名)
連携する医療機関内の合計	死亡患者数: 117名(うち医療機関以外: 55名)	死亡患者数: 89名(うち医療機関以外: 65名)	死亡患者数: 89名(うち医療機関以外: 65名)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）を記載。

※「在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）」とは、自宅へ赴くものとする。施設、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等は含まない。

4 グループ化した医療機関が後方支援病院等（グループ内外問わず）への在宅医療患者の診療の紹介数、急変時の受入数及び後方支援病院等からの逆紹介数

現 状	実 績	差 (B) - (A)	
(グループ化前 (R3年度 (A)))	(グループ化後 (R4年度 (B)))		
紹介数	224件	199件	-25件
急変時の受入数	102件	39件	-63件
逆紹介数	169件	161件	-8件